

<第4274回>

目的地：能勢妙見山（北摂）

担当者：柴崎

実施日：2022年7月31日（日）

形式：ハイキング

費用：¥1200（阪急梅田駅発着）

参加者：25名

天気：晴

行程：

能勢電鉄妙見口駅（9:45）→初谷溪谷取付き（10:05）→タマゴとキバのオブジェ（10:30）→徒渉の始まり（10:50）→清滝（11:45）→（12:20）妙見山山頂：660.1m [昼食]（13:15）→上杉尾根→（13:55）道標No.5：ティータイム→（14:40）登山口→（14:55）妙見口駅：[解散]

感想：

暑いさなか、沢山の方にご参加をいただきありがとうございました。

少しでも溪谷のせせらぎを聞きながら涼めたらとの思惑がはずれるくらいの暑さでした。

集合時間頃には、じりじりと照り付ける太陽で、すでに汗だく状態で申し訳ないくらいでした。

駅近くの日陰で自己紹介、本日は2名の男性が見学で参加されています。

15分程太陽を浴びながら車道を歩くと、やっと初谷溪谷の入り口に着きました。

ここからは川沿いの木陰歩き、途中で徒渉も出てくるので涼しくなるでしょうと期待しましたが、本日は熱中症警戒アラートが出ているとのこと、時おり吹き抜ける風に涼しさ感じるもののすぐに汗だくになりました。30分ごとの水分補給で何とか早くこの地を抜きたいと思いましたが、山頂近くになると勾配がきつくなり、杉の木の根っこを掴みながら山頂を目指しました。

山頂では爽やかな風が吹き抜け、先ほどの暑さが嘘のように思えるほどの中で昼食を摂り、午後1時15分上杉尾根へ向かって下山開始しました。日陰のトンネルが出来るほど木が高く、道も歩きやすく整備されているので休憩を忘れそうになりました。途中で久々のティータイム、かつての例会を思い出しました。

そよ吹く風に導かれるように登山口に到着し、ほぼ予定の時間に妙見口駅に着きました。

参加の皆様お疲れ様でした。

特記：

真夏の例会は心して水分補給に暑さ対策をしっかりとして臨みましょう